

587

567

堅示

その宗義、モトキ

身三次大戦のほじする宗もこの称で

まゝに世の中がざわつきあろゆる物次第

さあさう評解評義世の中人々に

去つてるもうた、は

急事急し宣言は予々に才二次大戦宗義

ににている

笑難は忘れずのうあちや、て来

神戸、東日本、徳正の地震そして台

十九号

いん室付ついで来るの代

今回の二口は、少々大きかつたの代

でもい、医館、文通、物、流、全部大又夫

有り、金、理の賢、おし、も、お、く、魚、環、必、需、品

付、あ、る、の、う、り、普、通、の、金、流、だ

考、え、こ、み、た、う、出、あ、る、わ、あ、い、当、然、集、会、に、も

去、り、の、普、学、会、演、芸、由、任、に、行、わ、る、い

人、に、あ、う、こ、と、も、あ、い

去、向、に、ア、ロ、コ、一、此、あ、い、て、あ、る

マ、ス、う、は、か、お、金、持、の、を、使、う、

つぎに ちよつとした平和だ

さあぐにとあふ

いっしの通りだ

人としてこれにはあふつて 行けあふ

人の命を奪ひぬぐ 地域をこわすに

あとしめあふふらだ

あつて 普通生活をするはあふ

これかう静か毎日あふ

あふあふい

自分をあつあふとあふ

あつあつあふあふあふ

2626
4/8